



塩浜学園学校運営協議会だより

市川市立塩浜学園
学校運営協議会
第1号
平成28年6月28日

～市内初・学校運営協議会発足！第1回学校運営協議会開催～

今年度、義務教育学校となった本校は、市川市教育委員会よりコミュニティ・スクールの指定を受け、本市初の学校運営協議会制度をスタートさせました。

第1回学校運営協議会概要

- 《日時》 平成28年6月4日（土）13時30分～15時40分
《場所》 塩浜学園前期課程校舎 図書室
《構成》 学識経験者・地域関係者代表・保護者代表・指定学校の校長・指定学校の教職員（計15名）
《次第》 指定書交付、委員の任命
協議・報告及び意見交換
- ①塩浜学園学校運営協議会の活動について
 - ②平成28年度学校運営についての基本方針の承認及び意見
 - ③地域学校協働本部について
 - ④学校の施設整備について
- など

【協議会の内容】

①塩浜学園学校運営協議会の活動について

学校運営協議会の主な役割として3つあります。

- ◇校長の作成する学校運営の基本方針について承認する。
- ◇学校運営の基本方針以外の教育活動についても、教育委員会及び校長に意見を述べるができる。
- ◇教職員の任用に関して、教育委員会に意見が述べるができる。

また、昨年度置かれていた専門部会は、置かない方向で承認がなされました。理由は、「塩浜ふるさと防災科」が様々な方のご協力により、教職員や子どもたちの中でも方向性が見え、軌道にのってきていることなどがあげられます。

②平成28年度学校運営についての基本方針の承認及び意見（協議）

《提案の概要》（抜粋）

「義務教育学校 市川市立塩浜学園」として、9年間の豊かな「学び」と「育ち」をつなぎ、系統性・連続性を重視した教育を行うとともに、小規模校のよさを十分に発揮できる学校を目指していきます。具体的には、子どもの発達段階を理解し、一人ひとりの子どもを大切にする学校、また、教職員が協働で学校創りに参画し、教育活動に邁進する学校、そして、保護者・地域から信頼され、地域の教育力を学校の教育活動に生かすことのできる学校づくりを進めていきます。そのための学校教育目標を、「ふるさとを愛し、自らの夢を持ち、心豊かで、たくましく生きる児童・生徒の育成～人をつなぐ 未来へつなぐ～」としました。

《協議の概要》（抜粋）

- ・1年生～9年生までの生徒がいることは、上の子が下の子を見ていくという点で大事だし、近年、兄弟が少ない中で、面倒を見たりできる環境が、これからだんだんとできてくるはずです。
- ・もっと地域にいろいろと塩浜学園の中味を伝えていきたいです。
- ・5年生、6年生が部活動に参加できることは、非常に恵まれた小学生であるため5、6年生はきっと成長も他の学校に比べたら早いのではないのでしょうか。また、前期課程校舎にいる4年生も最上級生のため、きっと成長してくれるだろうと思っています。
- ・1年、2年と経って子どもたちの意識が変わってきているはず。それを、地域の皆さんにも感じていただき、支えていくことが大事です。
- ・嵐潮祭で、低学年の踊りを後ろの高学年全員が一緒に踊っている姿が印象的で、見ている人達にも感動を与え、とてもうれしく感じました。そのため、子どもたちの豊かな心を、どうやって継続させ、地域住民がどうやって支えていけばよいかを、考えていかなければいけないと思います。

この提案につきまして、学校運営協議会委員の役割のひとつである“学校運営についての基本方針の承認”から審議した結果、全会一致で承認が得られました。

③地域学校協働本部について（協議）

《提案の概要》（抜粋）

地域学校協働本部の整備について提案がありました。地域学校協働本部とは、保護者や地域住民が一致団結して子どもたちの活動を支えていく枠組みのことで、学校支援活動（授業等での学習支援やオレンジキャップ等）や放課後及び休日の活動（ビーイングや校内塾・まなびくらぶ、コミュニティクラブ等）、地域活動（自治会や子ども会等）などが「緩やかなネットワーク」を形成し、地域全体で子どもたちの成長を支える仕組みのことであります。

《協議の概要》（抜粋）

- ・地域と学校がつながって事業ができるということをもっと続けていければと思います。
- ・心の健康と自転車通学が始まったため、事故に遭わないように交通安全の指導にあたりたいです。
- ・活動を周囲にどのようにして知らせていくか、行動で示す必要が今後の課題になると思います。地域の方に、現状をもっと知らせるべきであるし、今やっていることをきちんと伝えることも必要です。
- ・現在の通学範囲から考えても、地域というものを、とらえにくいところがあります。
- ・バスや自転車を利用して他の地域から多く進学して下さっているため、PTAや保護者の方々とお話をする機会も自然と広がり、我々も今までとは違う情報が耳に入るようになりました。

今後は、活動の全体がまず把握されていないと議論が進まないため、「塩浜学園にはどのような組織があり、どのような活動をしているのか」を一覧表等にまとめ、協議会委員はじめ、保護者、地域住民に明確にしていく必要があるとされました。それを踏まえ、今後は整備の方向性について協議していきます。

④学校の施設整備について（報告及び意見交換）

《報告の概要》（抜粋）

校舎を一体化することが方針となっており、校舎だけの整備は難しいため、体育館等の施設も一緒に整備していく方向です。そのため、今年度、基本構想を作成します。児童生徒が日常的に使用する場所施設を優先し、校舎や体育館、給食室を優先的に考えていきます。教育効果や管理面、利便性、工事期間中の児童生徒への影響といったものの観点から考え、施設の設置する場所や大きさを決めていく方向です。さらに、地域の方が活用できる部屋の設置や、児童生徒・保護者・地域の方みなさんが使える多目的ホールのような広いスペースの設置も検討しています。

《意見交換の概要》（抜粋）

- ・地域住民としては、地域の方が活用できる部屋があるのがよいと思うが、どのような形で学校が使えると、地域の方々にとっては利便性があるのかといった部分が重要なところだと思います。
- ・校舎はやはり注目されるものがないと思います。
- ・高齢者の中に、ごはんの準備で苦勞されている方もいるため、学校に来て一緒にご飯を炊いて、何かをつくって食べるようなものが、年に1、2回新しい校舎ができれば取り入れてもらえるとうれしいです。
- ・塩浜学園の教育方針に沿い、これが校舎の建設に反映されていくような設計になればと思います。

今回の協議会では、提示の仕方を変えて説明を行い、それに対して各委員から要望を出す方がわかりやすくとされました。また、義務教育学校の特色から小中一体化の校舎を踏まえ、子どもたちが学びやすく関わりを持ちやすい教育環境づくりを整備するための話し合いを進めていく方向性が出されました。

【学校運営協議会の開催予定】

学校運営協議会は、保護者や地域住民の方々の傍聴が可能ですので、協議会当日、開始時刻の10分前までに会場へ直接お越し下さい。

《第2回》	平成28年	7月23日（土）	13時30分より	塩浜学園前期課程校舎	図書室
《第3回》	平成28年	9月24日（土）	15時00分より	塩浜学園前期課程校舎	図書室
《第4回》	平成28年	12月10日（土）	13時30分より	塩浜学園前期課程校舎	図書室
《第5回》	平成29年	2月18日（土）	13時30分より	塩浜学園前期課程校舎	図書室

*日程等につきましては、変更が生じる場合もございますのでご確認下さい。